

長野市

高齢者福祉計画・介護保険事業計画の進捗管理について

本資料は、「あんしんいきいきプラン21」第10次長野市高齢者福祉計画・第9期長野市介護保険事業計画（令和6年度－令和8年度）における認定率・認定者数等の概ねの傾向を把握するとともに、現行計画の進捗状況の確認および評価を行うことを目的として作成したものです。

令和7年1月

長野市

1 人口の状況（計画書本編 10 ページ）

○長野市の総人口は平成 30 年から減少傾向が続いており、令和 6 年 10 月 1 日現在 363,145 人となっています。65 歳以上の高齢者数は 112,208 人で、総人口に占める割合（高齢化率）は 30.9% となっており、令和 3 年から 0.8 ポイント増加しています。

総人口、高齢者数ともに前計画策定時に推計した計画値をわずかに上回っていましたが、令和 6 年は計画値より 1,200 人程少なくなっています。

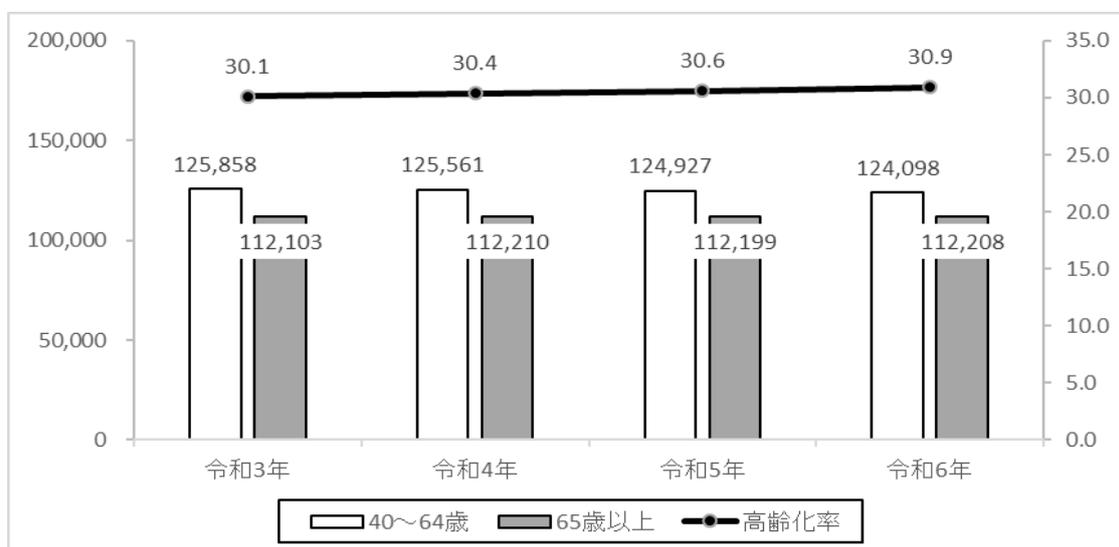
○高齢者人口を 65～74 歳の前期高齢者と 75 歳以上の後期高齢者に分けて比較すると、前期高齢者が 41.4%、後期高齢者が 58.6%と後期高齢者の割合が増加しています。団塊の世代が後期高齢者となる令和 7 年以降も前期高齢者が減少し、後期高齢者が増加していく傾向が一層強まっていくと想定されます。

■年齢別人口と割合の推移

	第九次・第八期						第10次・第9期		増加率 R3-R6
	令和3年		令和4年		令和5年		令和6年		
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	
総人口 (A)	371,298	371,997	368,715	369,421	366,050	366,231	364,351	363,145	▲2.4%
0～14歳 (B)		44,882		43,736		42,439		41,241	▲8.1%
割合 (B÷A)		12.1		11.8		11.6		11.4	▲0.7P
15～64歳 (C)		215,012		213,475		211,593		209,696	▲2.5%
割合 (C÷A)		57.8		57.8		57.8		57.7	▲0.1P
40～64歳	125,332	125,858	124,900	125,561	124,464	124,927	124,427	124,098	▲1.4%
65歳以上 (D)	111,633	112,103	111,665	112,210	111,821	112,199	112,835	112,208	0.1%
割合 (D÷A)	30.1	30.1	30.3	30.4	30.5	30.6	31.0	30.9	0.8P
65歳～74歳 (E)	51,865	51,922	50,133	50,207	48,185	48,235	46,545	46,453	▲10.5%
割合 (E÷D)	46.5	46.3	44.9	44.7	43.1	43.0	41.3	41.4	▲4.9P
75歳以上 (F)	59,768	60,181	61,532	62,003	63,636	63,964	66,290	65,755	9.3%
割合 (F÷D)	53.5	53.7	55.1	55.3	56.9	57.0	58.7	58.6	4.9P

長野市企画課統計資料から引用（各年 10 月 1 日現在）

■40～64 歳及び 65 歳以上人口と高齢化率の推移



2 認定者数（計画書本編 17 ページ）

■要支援・要介護認定者数の推移

- 要支援・要介護認定者数（各年9月末現在）は、令和3年から増加・減少を繰り返しながら、令和6年で21,193人となっています。このうち、第1号被保険者における要支援・要介護認定者数の割合（認定率）は18.6%で、ほぼ横ばい傾向にあります。
- 要介護度別にみると、令和6年で要介護1が最も多く5,537人、要介護5が最も少なく1,764人となっています。
- 計画値と比較すると、令和6年で認定者数の実績値が0.3%下回っています。要介護度別にみると、要介護は実績値が上回っている段階もあれば、下回っている段階もあり、要支援は実績値が上回っています。
- 第1号被保険者数が横ばいの状況で、比較的軽い段階の要支援、要介護1の認定者数が増加している要因としては、コロナ禍で外出や人との交流を控えるなどの不活発な生活が原因で、フレイルになった人の新規申請が増加したことが一因と考えられます。

	令和3年			令和4年			令和5年			令和6年		
	計画値	実績値	比率									
認定者数	21,371	20,878	97.7%	21,781	20,974	96.3%	22,125	20,950	94.7%	21,249	21,193	99.7%
認定率(第1号)	18.8%	18.4%		19.2%	18.5%		19.5%	18.4%		18.5%	18.6%	
要支援1	3,376	3,168	93.8%	3,436	3,137	91.3%	3,493	3,194	91.4%	3,133	3,274	104.5%
要支援2	2,824	2,624	92.9%	2,873	2,590	90.1%	2,912	2,670	91.7%	2,583	2,771	107.3%
要介護1	5,316	5,355	100.7%	5,421	5,268	97.2%	5,511	5,307	96.3%	5,266	5,537	105.1%
要介護2	2,663	2,682	100.7%	2,718	2,671	98.3%	2,761	2,580	93.4%	2,663	2,481	93.2%
要介護3	2,248	2,396	106.6%	2,291	2,434	106.2%	2,331	2,370	101.7%	2,435	2,264	93.0%
要介護4	2,883	2,984	103.5%	2,945	3,145	106.8%	2,991	3,105	103.8%	3,142	3,102	98.7%
要介護5	1,730	1,669	96.5%	1,766	1,729	97.9%	1,795	1,724	96.0%	1,696	1,764	104.0%

地域包括ケア「見える化」システム 各年9月月報

3 長野市における要支援・要介護認定率と介護保険料の状況

○本市の要支援・要介護認定率を中核市で比較すると、本市は 18.6%で中核市平均 20.1%よりも低くなっており、中核市 62 市（豊橋市は保険者としては東三河広域連合）の中では低い方から 15 番目の認定率となっています。

■中核市の要支援・要介護認定率及び第9期（令和6～8年度）介護保険料標準月額

○要支援・要介護認定率

	中核市名	要支援・要介護認定率 (%)	保険料基準額 月額 (円)		中核市名	要支援・要介護認定率 (%)	保険料基準額 月額 (円)
1	東大阪市	25.8	7,093	32	久留米市	20.3	6,358
2	八尾市	25.6	7,089	33	金沢市	20.1	6,590
3	尼崎市	24.2	7,493	34	八王子市	20.0	5,950
4	豊中市	24.1	6,998	35	枚方市	19.9	6,275
5	和歌山市	24.1	6,800	36	松江市	19.9	6,550
6	姫路市	23.3	6,200	37	大分市	19.9	6,852
7	倉敷市	22.6	6,450	38	青森市	19.8	6,824
8	函館市	22.5	6,640	39	那覇市	19.8	6,876
9	旭川市	21.9	6,190	40	横須賀市	19.7	6,100
10	岐阜市	21.9	6,900	41	鳥取市	19.5	6,100
11	松山市	21.7	6,650	42	呉市	19.4	5,500
12	長崎市	21.6	6,800	43	佐世保市	19.4	5,820
13	いわき市	21.5	6,300	44	水戸市	19.3	6,100
14	福山市	21.5	6,483	45	福井市	19.0	6,600
15	高松市	21.5	6,633	46	川越市	18.9	5,830
16	下関市	21.4	5,500	47	松本市	18.7	5,780
17	奈良市	21.3	6,217	48	長野市	18.6	5,670
18	吹田市	21.1	6,280	49	郡山市	18.4	6,300
19	鹿児島市	20.7	6,241	50	前橋市	18.3	6,450
20	盛岡市	20.6	6,266	51	高崎市	18.0	6,591
21	高槻市	20.6	6,100	52	川口市	18.0	6,077
22	明石市	20.6	6,200	53	一宮市	18.0	6,317
23	福島市	20.5	6,500	54	越谷市	17.8	6,000
24	富山市	20.5	6,600	55	柏市	17.8	5,800
25	西宮市	20.5	6,400	56	宇都宮市	17.5	5,735
26	船橋市	20.4	6,600	57	岡崎市	17.2	5,700
27	甲府市	20.4	6,482	58	山形市	16.7	5,800
28	大津市	20.4	5,715	59	宮崎市	16.7	6,300
29	高知市	20.4	5,936	60	豊田市	16.2	5,300
30	秋田市	20.3	6,232	61	八戸市	16.1	5,800
31	寝屋川市	20.3	6,690	62	豊橋市 (東三河広域連合)	16.1	4,930

※	中核市平均	20.1	6,283
---	-------	------	-------

(出展) 地域包括ケア「見える化」システム (令和6年)

○介護保険料標準月額については、同様に中核市で比較すると、本市は月額 5,670 円で中核市平均 6,283 円よりも低くなっており、中核市 62 市（豊橋市は保険者としては東三河広域連合）の中では低い方から 5 番目となっています。

○介護保険料標準月額

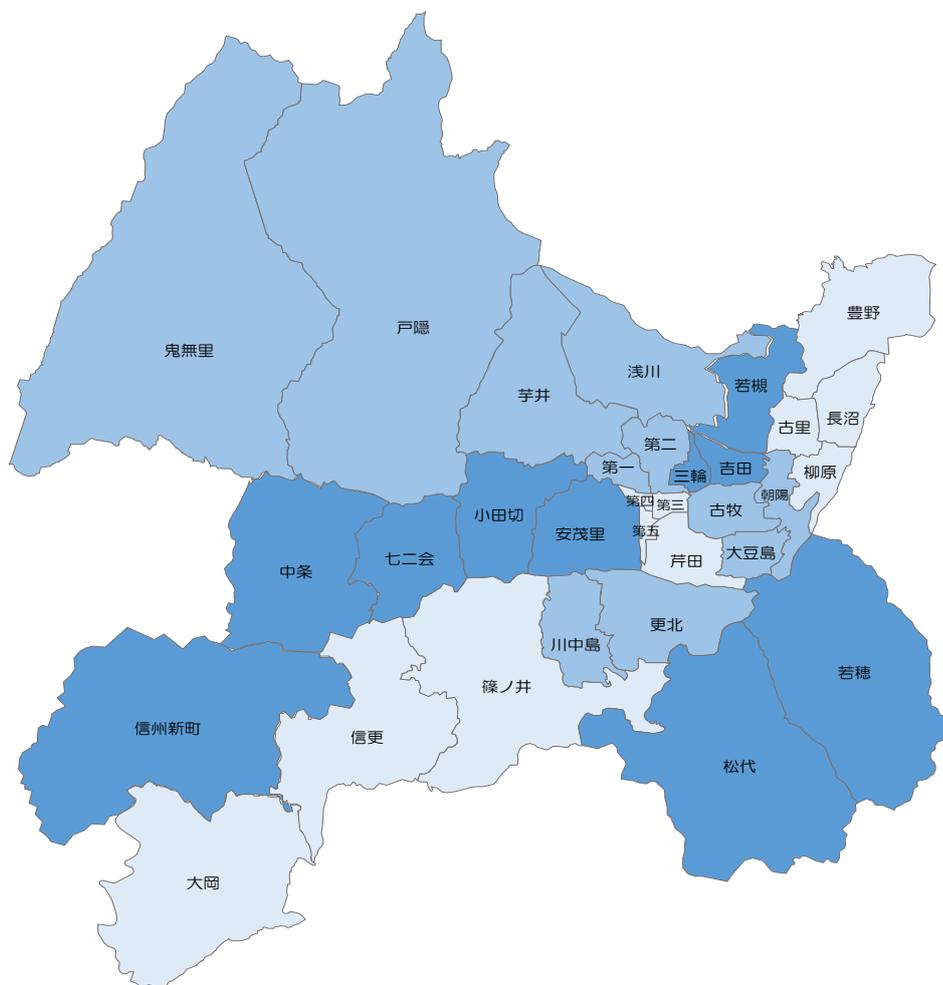
	中核市名	要支援・要介護 認定率 (%)	保険料基準額 月額 (円)		中核市名	要支援・要介護 認定率 (%)	保険料基準額 月額 (円)
1	尼崎市	24.2	7,493	32	吹田市	21.1	6,280
2	東大阪市	25.8	7,093	33	枚方市	19.9	6,275
3	八尾市	25.6	7,089	34	盛岡市	20.6	6,266
4	豊中市	24.1	6,998	35	鹿児島市	20.7	6,241
5	岐阜市	21.9	6,900	36	秋田市	20.3	6,232
6	那覇市	19.8	6,876	37	奈良市	21.3	6,217
7	大分市	19.9	6,852	38	姫路市	23.3	6,200
8	青森市	19.8	6,824	39	明石市	20.6	6,200
9	和歌山市	24.1	6,800	40	旭川市	21.9	6,190
10	長崎市	21.6	6,800	41	高槻市	20.6	6,100
11	寝屋川市	20.3	6,690	42	横須賀市	19.7	6,100
12	松山市	21.7	6,650	43	鳥取市	19.5	6,100
13	函館市	22.5	6,640	44	水戸市	19.3	6,100
14	高松市	21.5	6,633	45	川口市	18.0	6,077
15	富山市	20.5	6,600	46	越谷市	17.8	6,000
16	船橋市	20.4	6,600	47	八王子市	20.0	5,950
17	福井市	19.0	6,600	48	高知市	20.4	5,936
18	高崎市	18.0	6,591	49	川越市	18.9	5,830
19	金沢市	20.1	6,590	50	佐世保市	19.4	5,820
20	松江市	19.9	6,550	51	柏市	17.8	5,800
21	福島市	20.5	6,500	52	山形市	16.7	5,800
22	福山市	21.5	6,483	53	八戸市	16.1	5,800
23	甲府市	20.4	6,482	54	松本市	18.7	5,780
24	倉敷市	22.6	6,450	55	宇都宮市	17.5	5,735
25	前橋市	18.3	6,450	56	大津市	20.4	5,715
26	西宮市	20.5	6,400	57	岡崎市	17.2	5,700
27	久留米市	20.3	6,358	58	長野市	18.6	5,670
28	一宮市	18.0	6,317	59	下関市	21.4	5,500
29	いわき市	21.5	6,300	60	呉市	19.4	5,500
30	郡山市	18.4	6,300	61	豊田市	16.2	5,300
31	宮崎市	16.7	6,300	62	豊橋市 (東三河広域連合)	16.1	4,930

※	中核市平均	20.1	6,283
---	-------	------	--------------

(出展) 地域包括ケア「見える化」システム (令和 6 年)

4 日常生活圏域の状況（計画書本編 51～54 ページ）

○長野市では現計画において市内の全 32 地区を「日常生活圏域」として設定しています。圏域によって地域特性が異なり、それぞれの環境やニーズに合わせた対応が必要となりますので、圏域ごとの状況を整理します。



○令和6年9月末現在で、高齢者数が多いのは篠ノ井地区、更北地区、川中島地区で最多の篠ノ井地区で12,260人、高齢者数が少ないのは小田切地区、大岡地区、鬼無里地区で最少の小田切地区で436人となっており、地区の人口により大きな差が生じています。高齢化率をみると大岡地区が最も高く62.9%、鬼無里地区、中条地区、小田切地区の順に続いており、いわゆる中山間地域で高い傾向があります。

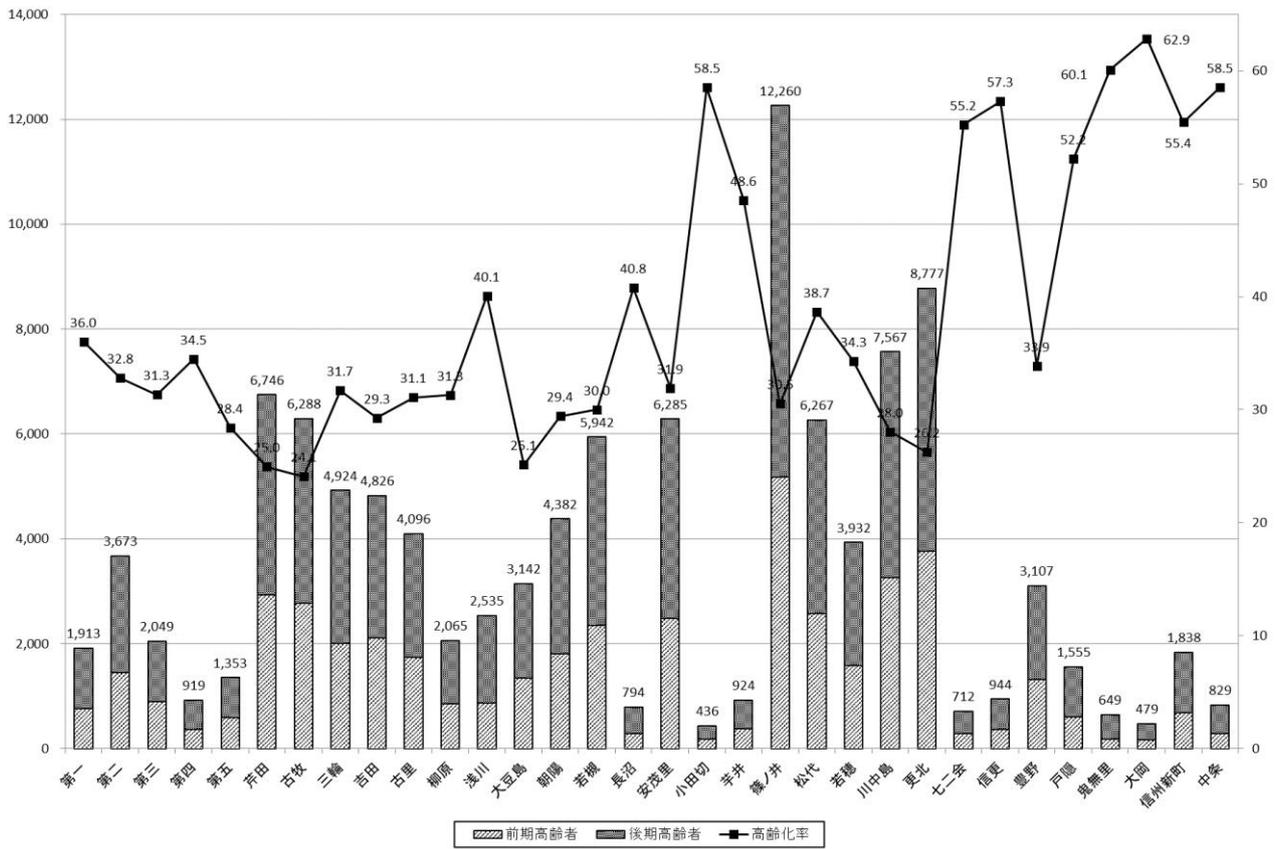
○要支援・要介護認定者数は高齢者数に応じて篠ノ井地区、更北地区、川中島地区が多く最多の篠ノ井地区で2,198人となっています。認定率をみると第三地区が25.9%と最も高く、七二会地区、鬼無里地区、大岡地区の順に続いています。最も低い古牧地区は15.9%となっており、大きな差が見られます。

※なお、入所施設がある地区は高齢化率、認定率に影響が表れます。

■日常生活圏域別の高齢化率・認定率

地区	人口	高齢者数 (65歳以上)	高齢化率	認定者数 (第1号被保険者)	認定率 (第1号被保険者)
第一地区	5,309	1,913	36.0%	349	18.2%
第二地区	11,200	3,673	32.8%	726	19.8%
第三地区	6,540	2,049	31.3%	531	25.9%
第四地区	2,664	919	34.5%	189	20.6%
第五地区	4,760	1,353	28.4%	229	16.9%
芹田地区	27,038	6,746	25.0%	1,124	16.7%
古牧地区	26,095	6,288	24.1%	999	15.9%
三輪地区	15,538	4,924	31.7%	1,077	21.9%
吉田地区	16,486	4,826	29.3%	914	18.9%
古里地区	13,181	4,096	31.1%	673	16.4%
柳原地区	6,599	2,065	31.3%	339	16.4%
浅川地区	6,324	2,535	40.1%	444	17.5%
大豆島地区	12,506	3,142	25.1%	515	16.4%
朝陽地区	14,893	4,382	29.4%	748	17.1%
若槻地区	19,800	5,942	30.0%	1,200	20.2%
長沼地区	1,947	794	40.8%	132	16.6%
安茂里地区	19,699	6,285	31.9%	1,250	19.9%
小田切地区	745	436	58.5%	94	21.6%
芋井地区	1,903	924	48.6%	152	16.5%
篠ノ井地区	40,149	12,260	30.5%	2,198	17.9%
松代地区	16,203	6,267	38.7%	1,207	19.3%
若穂地区	11,460	3,932	34.3%	647	16.5%
川中島地区	26,988	7,567	28.0%	1,261	16.7%
更北地区	33,462	8,777	26.2%	1,569	17.9%
七二会地区	1,289	712	55.2%	176	24.7%
信更地区	1,648	944	57.3%	180	19.1%
豊野地区	9,168	3,107	33.9%	567	18.2%
戸隠地区	2,978	1,555	52.2%	260	16.7%
鬼無里地区	1,080	649	60.1%	160	24.7%
大岡地区	762	479	62.9%	114	23.8%
信州新町地区	3,315	1,838	55.4%	394	21.4%
中条地区	1,416	829	58.5%	193	23.3%
合計	363,145	112,208	30.9%	20,765	18.5%

■ 日常生活圏域別 高齢者数・高齢化率（令和6年9月末現在）



■ 日常生活圏域別 要支援・要介護認定者数・認定率（令和6年9月末現在）

